

事務局だより

会議報告

令和5年10月1日より令和6年3月31日まで

◆第29回理事会

決議事項：

- 1 自令和5年4月1日至令和6年3月31日事業年度に係る事業計画の変更の件
- 2 自令和6年4月1日至令和7年3月31日事業年度に係る事業計画及び収支予算の件
- 3 資金調達及び設備投資の見込みの件
- 4 助成事業規程変更の件
- 5 顧問選任の件

報告事項：

- 1 役員退任の報告
 - 2 職務執行の報告
 - 3 会員数の報告
 - 4 環境整備・文化財等保全 普及広報活動の報告
- ※役員名簿は糸の森財団ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

会員数報告(令和6年3月1日現在)

| | |
|---------------|--------|
| 賛助会員 | 120名 |
| 団体・法人会員(特別・正) | 86件 |
| 個人会員 | 1,104名 |
| 合計 | 1,310件 |

令和6年度会員証及び特典パンフレット

令和6年度の会員証は6月下旬にお届けいたします。なお、令和5年度会員証は6月30日までご利用いただけます。

新入会員ご誘致のお願い

多くの方に世界遺産糸の森の環境保護と下鴨神社の文化財保全にご理解・ご協力をいただきたく、会員の皆さまには、新しい会員募集の呼びかけに一層のご支援、ご協力をお願いいたします。糸の森財団ホームページの「入会申込フォーム」からお申込みいただけます。

ご寄附のお願い

令和5年度も多くの寄附をいただき、糸の森に関する数々の助成事業、普及広報活動を実施することができました。心よりお礼申し上げます。令和6年度も引き続きご支援をよろしくお願いいたします。ご寄附は同封の振替用紙をご利用いただきますようお願い申し上げます。また、「糸の森財団ホームページ」の寄附申込フォームからもお申込みいただけます。

クレジットカード決済による寄付・会費のお支払

ご寄付・ご入会(継続の年会費支払も含みます)・ご献木をされる際に、糸の森財団ホームページの申込フォームにおきまして、クレジットカードでの申込が可能となります。国際ブランド(VISA、JCB等)のいずれかのロゴがついていれば、発行しているカード会社に関係なくご利用可能です。クレジットカード決済であれば、お支払いに当り、金融機関等に足を運ぶご負担が軽減されます。

下鴨神社だより

| 祭事日程 | |
|-------------|--------|
| ●令和6年上半期行事 | |
| 4月29日 | 市民植樹祭 |
| 5月3日 | 流鏝馬神事 |
| 5月12日 | 御蔭祭 |
| 5月15日 | 賀茂祭/葵祭 |
| 6月8日 | 螢火の茶会 |
| ●令和6年下半期行事 | |
| 7月19日~7月28日 | みたらし祭 |
| 8月6日 | 矢取神事 |
| 9月17日 | 名月管絃祭 |

各祭事の詳細については、下鴨神社のホームページにてご確認ください。

ニュース

寄附金に税額控除制度が適用されます

当財団は平成29年8月10日付で内閣府より「税額控除に係る証明書」を取得しました。その後更新され、現在は令和4年7月27日付の新たな「税額控除に係る証明書」(令和9年8月9日まで有効)が当財団HPに添付されています。これにより、個人の当財団への寄附・会費・献木について、領収書及び「税額控除に係る証明書」を添付の上、確定申告時に税額控除制度の適用を選択した場合、左に示す算式により算出された額が所得税額から控除されます。

$$\text{寄附金特別控除額} = \left[\begin{array}{l} \text{その年中に支払った} \\ \text{公益社団法人等に対する} \\ \text{寄附金の額の合計額} \end{array} - 2,000\text{円} \right] \times 40\%$$

(※1) (※2)

※1「その年中に支払った公益社団法人等に対する寄附金の額の合計額」については、その年分の総所得金額等の40%相当額を限度とされます。
 ※2 寄附金特別控除額は所得税額の25%相当額が限度となります。

糸の森財団 報

令和6年3月31日発行
通号77号

Vol.29

糸の森

糸の森ふらりぶらり 第二十八回
 林床植物のレフュージア
 (糸の森)
 糸の森NEWS / 催事案内

表紙写真/中田 昭
「緑風薫る」



題字
賀茂御祖神社
新木直人宮司



編集・発行
 公益財団法人
 世界遺産賀茂御祖神社境内糸の森保存会事務局
 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 賀茂御祖神社内 ☎075-781-0010
 www.tadasunomori.or.jp





ごあらさし



糺の森財団

特別顧問 飯島 彰己

(三井物産株式会社 顧問)

皆様には、平素より糺の森財団の活動にご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

コロナ禍も落ち着きを見せ始めた昨年五月に、新緑の糺の森で行われました流鏝馬神事の際に賀茂伝奏代という神事執行を宣する大役を仰せつかりました。流鏝馬神事は、欽明天皇の御代に賀茂祭が始められたときの騎射神事で、賀茂祭の行粧の安全を祈って行われる前儀です。

五月三日、射手を始め公家風の装束を身に付けた奉仕者全員が、清々しい空気に満ちた糺の森の馬場に集まります。宮様、役員が馬場殿に到着し、古式に則った神事執行が宣せられます。馬駆けの音、陰陽の掛け声、杉板を打ち抜くパーンという音が、森全体に響き渡ります。観客からは、力を頂いたかのような歓声とどよめきが沸き起こります。糺の森の中に身を置いてこそその貴重な経験でした。古からの糺の森の樹々や自然の中で行われることにより、時空を超えて平安時代にタイムスリップしたかのような感慨を抱きました。日本人の自然との関わり、祈りの姿、文化、民族性など古都京都に古代から絶えることなく伝えられている流鏝馬神事です。

近年漸く国内のみならず、地球規模の自然環境や経済等に配慮した活動を行うことが求められるようになりました。特に、自分たちを取り巻く環境と調和することが、社会全体を長期的に持続させることに繋がります。

ここ数年来、糺の森でも豪雨や強風で大木が倒壊したり、また逆に猛暑や少雨などの影響により樹木が枯れたりします。今を生きる私たちがこれらの環境変化に対応し、先祖から受け継ぐ神聖な糺の森を大切に保存し、次の世代に確実に継承していく活動の必要性がますます高まっております。関係各位の皆様には、当財団の諸事業に引き続きお力添えを賜りたく心よりお願い申し上げます。



糺の森
ふらりぶらり
第二十八回

林床植物の レフュージア 糺の森

糺の森財団 理事・学術顧問 今西 亜友美

(近畿大学 総合社会学部 教授)

大文字山の火床から京都の街を眺めると、白く見える市街地の中に、緑の島が点在しているのがよく分かります。近くには真如堂・金戒光明寺周辺の緑地や吉田山、少し遠くに目を向けると京都御苑が見えます。北西方向に見える細長い緑の島が下鴨神社糺の森です。このように、山などの連続した森から離れて、島のように点在する林や緑地を、孤立林や孤立緑地と呼びます。孤立林や孤立緑地は、街の景観のアクセントとなり、人々の憩いの場になります。また、街に住む生き物にとって重要なすみかとなっています。

私は約二十年前の平成十五年(二〇〇三)から平成十六年(二〇〇四)にかけて、京都の街の十四カ所の孤立緑地を巡り、そこに生える草の種類をすべ



て記録しました。十四カ所の孤立緑地のうち、十二カ所は神社で、そのうちのひとつが下鴨神社でした。草というと、花壇やプランターなどに植えられた園芸植物を思い浮かべる方もいらっしゃるかもしれませんが。私が調べたのは、植えられた鑑賞用のお花ではなく、林の中や参道に自然に生えているあまり目立たない草たちです。そのような草の中には、春や秋などの決まった季節にしか姿を見せないものもあります。そこで、調査を許可して頂いた孤立緑地で、全域を一年間に五回ほど歩かせていただいで、見つけた草の名前を調べました。

下鴨神社にもご許可を頂き、全域を調べさせていただきました。神社では、林と参道・園路では明るさや落ち葉の量などの環境がかなり違います。そこで、林と参道・園路を分けて、それぞれに生えている草を調べました。

十四カ所の孤立緑地を調べたところ、林では二三〇種類、参道・園路では三〇二種類が見つかり、林と参道・園路のどちらにも生えているものもありました。合わせて三七六種類を見つけたので、合わせて三〇二種類が見つかり、林と参道・園路のどちらにも生えているものもありました。

また、面積の大小によってそこにすむ生き物の種類が変わります。小さな林は、周辺の都市環境からの光や熱、風の影響を受けやすく、林全体が乾燥した状態になりやすいです。一方で、大きな林の内部は周辺の都市環境からの影響を受けにくく、少し暗く湿潤な環境が生じます。そのため、大きな林の内部には湿った環境を好む草が生育できます。下鴨神社でも約二十年前にはタシロラン、ノシラン、オオハンゲといった、京都府のレッドリストに記載されている希少な林内を好む草を記録しています。

私は現在、大阪に住んでいるので、なかなか下鴨神社を訪れることはできません。このコラムのお話を聞いて、久しぶりに糺の森を散策しましたところ、復元された旧奈良の小川の付近で、林内を好む草であるキチジョウソウとヤマアイに再会しました。糺の森では、小川が流れている

のもあったので、合わせて三七六種類の草を見つけることができました。下鴨神社では、林で一九一種類、参道で一四八種類、合わせて二一六種類でした。

孤立緑地では、面積が大きいほど、そこに住む生き物の種類が多くなることはよく知られています。また、孤立緑地の生き物は、小さな緑地で見つかる生き物は大きな緑地でも見つかるという、入れ子状の分布をしていることが多いです。そのため、ある地域で、孤立緑地の生き物の分布が完全な入れ子状である場合は、一番大きな面積の緑地をひとつ保全すると、理論上は地域の生き物をすべて守ることができると言えます。京都の十四カ所の孤立緑地の林と参道・園路の草の分布は、完全ではありませんが基本的には入れ子状でした。

私が調べた十四カ所の孤立緑地のうち、下鴨神社が一番面積が大きく、特に林の面積が大きいことが特徴です。下鴨神社では、十四カ所の孤立緑地内の林で見つかった二三〇種類のうち、一九一種類が確認されています。すなわち、下鴨神社糺の森を

ことも、林内を好む草の生存にプラスの影響を与えているのだろうと思います。

一方で、京都の山々ではニホンジカが増えて、林床のササや草が食べつくされてしまっています。山から離れた場所に位置する下鴨神社糺の森は、林内を好む草にとって、ニホンジカの採食から逃れるレフュージア(避難場所)と言えるのかもしれませんが。



糺の森のヤマアイ(2023年12月)



糺の森のノシラン(2003年8月)

糺の森NEWS

発行所 公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社
境内糺の森保存会事務局
www.tadasunomori.or.jp

秋の糺の森コンサート 「音の森」開催(河合神社境内)

令和5年度の「音の森」は、第35回式年遷宮進発記念コンサートとして開催しました。(下鴨神社の第35回式年遷宮は令和18年齋行)9月は2名によるバイオリンデュオの響き。10月は舞とギターによる音舞台、11月は北欧音楽の演奏が行われました。毎回、多くのお客様が美しいハーモニート音色に聴き入っていました。



「糺の森に寄せる思い」

会員の皆様から、「糺の森に寄せる思い」の投稿を募集します。次回の会報(今年9月発刊)に掲載します。糺の森に関するエピソード、思い出などを2000字程度でお願いします。応募多数の場合は、事務局で選考します。

応募要項

- ① 投稿は葉書(糺の森財団事務局宛)または、メール(info@tadasunomori.or.jp)でお願いします。メール送信の場合はファイル添付ではなく、投稿本文を直接入力ください。未発表原稿に限りません。多媒体との二重投稿はご遠慮願います。
- ② 投稿の際に、氏名と会員番号を明記してください。(投稿は会員の方に限ります)
- ③ 会報には本文と氏名、年齢を掲載します。ご希望の場合は、ペンネームでも可(ペンネームの場合は5字以内)
- ④ 投稿は趣旨を生かして直すことがあります。採否の問合せには応じかねます。
- ⑤ 投稿が掲載された会報は、当財団ホームページにバックナンバーとして収録されます。

助成対象事業

糺の森財団は、令和5年度に実施された次の事業に助成を行いました。

助成総額 36,700,000円

- 国指定史跡 御蔭神社 整備工事 御蔭神社参集所等新設工事 助成額 20,000,000円
- 国指定史跡 御蔭神社 整備工事 御蔭神社石垣修復工事 助成額 12,500,000円
- 御蔭祭保存事業 日本最古の神幸列として古儀を継承する御蔭祭の保存事業 助成額 2,000,000円
- 糺の森境内環境保全事業 危険木伐採、表参道等の砂補充敷き均し工事 助成額 1,450,000円
- 流鏑馬神事の保存と騎射育成事業 助成額 500,000円
- 世界遺産糺の森「葵の庭」整備事業 助成額 250,000円

催事案内 遊び、学ぶ、糺の森のつどいあれこれ

春の糺の森コンサート「音の森」

月日 4月21日(日) 5月・6月(日未定)
時間 各月とも午後2時~午後3時(予定)
会場 河合神社にて開催予定(糺の森南側) 参加 無料

※雨天の場合は中止となります。来場にあたり、糺の森財団HP「糺の森だより」をご確認ください。

第34回 糺の森市民植樹祭

月日 4月29日(月・祝) 時間 午前10時~正午
場所 糺の森馬場特設会場

山城原野の植生を今に残す「糺の森」を後世に伝えるため、毎年多くの方にご参加いただいています。

● 成木植樹

子供や孫の誕生、結婚周年などの記念に成木を植樹いただけます。

献木料 200,000円(樹齢10年未満 幹回り10~12cm・高さ3m位)
300,000円(樹齢10~15年 幹回り20cm未満・高さ5m位)
500,000円(樹齢15~20年 幹回り30cm以上・高さ7m位)

※上記の樹齢及び大きさは目安です。樹種によって異なる場合があります。樹種は、ケヤキ・ムクノキ・エノキ・カツラ・カエデからお選びいただけます。

申込み 下鴨神社内糺の森財団事務局
TEL: 075-781-0010 Mail: info@tadasunomori.or.jp

締め切り 4月10日(水)

● 苗木植樹

どなたでも参加いただけます。ケヤキ・ムクノキ・エノキ・カツラ・カエデの約50cmの苗木を糺の森に植樹していただきます。お気軽にご参加ください。

参加費 1,000円(1名) ※植樹用スコップと花鉢進呈

申込み 当日9時30分~午後2時

第34回 螢火の茶会

月日 6月8日(土)
時間 午後4時(案)~午後9時(閉門)
場所 下鴨神社

明治の納涼茶席を再興した「螢火の茶会」です。裏千家淡交会によるお茶席と森に舞う螢をお楽しみください。重要文化財「神服殿」では箏曲や十二単衣の王朝舞や雅楽舞をご覧ください。

● お茶席

糺の森財団会員(令和6年4月1日時点で会員資格のある方が対象)および招待者のみ参加可能。会員の方には5月中旬にご案内をいたしますので参加希望の方はお申込みください。(参加希望者多数の場合は、希望者の中から抽選となる可能性がございます)

● 螢鑑賞(瀬見の小川沿い)

どなたでもご鑑賞いただけます。例年螢が飛ぶのは午後8時頃からです。

同時開催 「糺の森納涼市」

時間 午後1時~午後9時 場所 下鴨神社楼門前

日本酒・京菓子・京漬物・植木など老舗の名店約15店が出店いたします。

世界遺産糺の森文化講演会

令和6年秋講座

月日 9月(予定)

場所 下鴨神社

参加 無料(糺の森保存のための募金500円をお願い致します)

下鴨神社 京都学問所だより

まず、はじめに令和六年一月一日に発生しました能登半島地震により被災なされた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

そして、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。今もなお、予断を許さない状況ですが、一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

石川県は、白山信仰や真宗の信仰が強い地域です。また、石動山も古くから山岳信仰の地として有名です。奥能登では、家々が田の神様をお祀りする農耕祭祀の「あえのこと」(エネゴ無形文化遺産)が行われており、信仰の篤い地域です。この石川県にも「カモ」のお宮さんがお祀りされています。カモ社が全国に勧請されたのは庄園との関係です。石川県も同様で、上賀茂社は能登国羽咋郡土田庄(賀茂庄・桃浦(現、志賀町付近))と加賀国加賀郡金津庄(現、かほく市付近)を、下鴨神社は加賀国能美郡開発庄(現、能美市付近)を神領としていました。石川県神社庁のホームページを見すると、「賀茂」は、かほく市横山

に大変古い時代から鎮座する賀茂神社(賀茂別雷神・貴布禰神・天照大神)が鎮座します。こは上賀茂社の金津庄に比定されており、本社との繋がり深いお宮さんです。

「加茂」を見ますと、羽咋郡志賀町矢駄に鎮座する加茂神社(玉依比売命・別雷神・大鷦鷯命・菊理媛神)があります。こは上賀茂社の土田庄に比定されています。白山市には、北島町に北島加茂神社(別雷神)が、相川町に相河加茂神社(別雷神・応神天皇・大己貴命・少名彦命)が鎮座しています。加賀市加茂町には加茂神社(菊理媛神)がお祀りされていますが、「日本歴史地名大系(平凡社)」によると、元々は下鴨神社の玉依媛命をお祀りしていましたが、明治十三年の神社明細帳作成時に菊理媛神と誤って登録されたとあります。津幡町加茂には、加茂神社(加茂神・大山咋神・伊弉册神・建御名方神)が鎮座しています。この加茂神社は金津庄の賀茂神社との関係が深いお宮さんです。小松市蛭川町には加茂神社(別雷神・伊弉諾尊・伊弉冉

尊・菊理媛神・応神天皇・神功皇后・比咩大神)がお祀りされています。金沢市御所町に加茂神社(別雷神)が鎮座します。能登地方には、七尾市中島町の長浦、宮前、外の三地区に、加茂神社(長浦と宮前は別雷神。外は速玉之男神・伊弉册尊・事解男神)が祀られています。

「カモ」以外に「糺」のお宮さんもお祀りされています。かほく市の賀茂神社の摂社で、余地に糺之神社(糺玉依媛命)がお祀りされています。御祭神は京都から勧請されたとの伝承があり、さらに、糺の森に似たとす。また、奥能登の穴水町曾良に鎮座する曾良神社(瓊瓊杵尊・建角身命・玉依媛命・菊理媛命)は、元は白山神社でしたが、大正四年に糺神社と羽黒神社が合祀され、地名に由来する曾良神社に改称されました。この糺神社について不詳ですが、御祭神に建角身命と玉依媛命が祀られていることから、糺の森から名付けられた可能性があらうと思われま。下鴨神社も時代において「糺社」と称されていることも多く、この別名がそのまま定着したと思われる。

各催事も詳細については、糺の森財団ホームページをご確認いただくか、
糺の森財団事務局にお問い合わせください。 ☎ 075-781-0010